

Mitsuhiko Imamori Paper Cut Works

今森光彦

自然と暮らす切り紙の世界



ハサミ1本から生まれる生命。

《ハチドリとトケイソウ》2013年

【主 催】高梁市成羽美術館
 【後 援】岡山県 高梁市教育委員会、公益社団法人岡山県文化連盟、(公財)岡山県郷土文化財団、
 山陽新聞社、読売新聞岡山支局、朝日新聞岡山総局、毎日新聞岡山支局、RSK山陽放送、
 TSCテレビせとうち、RNC西日本放送、OHK岡山放送、KSB瀬戸内海放送、
 株式会社吉備ケーブルテレビ、FM岡山、FMくらしき、レディオモモ、エフエムふくやま
 【企画協力】クレヴィス、(有)おうれりあん
 【協 力】倉敷市立自然史博物館

2019
7.13
 SAT
 |
9.1
 SUN

休 館 日 毎週月曜日(但し7/15・8/12は開館し、翌日休館)
 開館時間 9:30~17:00(入館は16:30まで)
 入 館 料 一般 1,000円 高大生 800円 小中生 500円
 (団体20名以上は2割引) ※高梁市内在住の小中生入館無料

本展会期中、「成羽の植物化石」も併せてご覧いただけます。
 (児島虎次郎作品・エジプトコレクションはご覧いただけません。)



高梁市成羽美術館
 NARIWA MUSEUM



《ヤシオウムとユウカリ》2011年



《キマダラセセリとヒマワリ》2012年



《トビカゲとバナナ》2014年

著名な写真家であり、“切り紙”の世界で新たな境地を切り開いている今森光彦。彼は幼いころから“生きもの少年”として豊かな自然に親しみ、湖や川、田んぼや林で多くの時間を過ごしてきました。人と自然が見事に共生する「里山」をテーマに、ジャンルの垣根を自由に飛び越えて“人と自然の関係”を様々な角度から追いつけています。

本展覧会では、自然に寄り添いながら生活をする今森氏の暮らしの紹介と共に、精選された切り紙の最新作品および写真作品約200点を展覧します。美しさと繊細さ、優しさと力強さをあわせ持つ作品群からは、自然と親しむことの根源的な喜びや安らぎを感じていただけることでしょう。



《ゲンジボタル》2014年



©おうれりあん

今森光彦 プロフィール

1954年滋賀県大津市生まれ。大学卒業後、独学で写真技術を学び、1980年よりフリーランスの写真家となる。以後、琵琶湖をのぞむ田園にアトリエを構え、自然と人との関わりを「里山」という概念で追う一方、世界各国を訪ね、熱帯雨林から砂漠まで、生物の生態を追求し取材を続けている。第20回木村伊兵衛写真賞、第28回土門拳賞など受賞多数。



《ソテツシジミ》2014年



今森氏が長い歳月をかけて作り上げた生きものが集まる庭（オーレリアンの庭）

EVENTS 要入館券

今森光彦 オープニングトーク

7月13日(土)
①11:00~11:30 ②14:00~14:30
※②終了後サイン会
【場所】展覧会場

今森光彦 アーティストトーク

8月4日(日)
14:00~1時間程度
※終了後サイン会
【場所】展覧会場



《クロネコ》2012年

各サイン会へのご参加は当日ショップで展覧会関連書籍をご購入の方に限ります。

今森光彦 切り紙ワークショップ

8月4日(日) 10:00~11:30
※終了後サイン会
【場所】レクチャールーム
【定員】小学生から大人まで20名
(小学3年生以下は保護者同伴)
【材料費】200円
【応募方法】往復はがきに郵便番号、住所、氏名(フリガナ)、年齢(学年)、電話番号、「切り紙ワークショップ参加希望」と明記し、美術館までお送りください。
【応募締切】7月19日(金)当日消印有効
※ホームページからご応募いただけます。
※応募者多数の場合は抽選
※1通につき2名まで応募可

夏休み! わくわく昆虫教室

8月11日(日) 10:00~12:00
【講師】倉敷市立自然史博物館 奥島雄一学芸員
【場所】レクチャールーム・美術館裏山
【定員】15組(小学生以下は保護者同伴)
【持ち物】虫とり網、虫かご
【応募方法】往復はがきに郵便番号、住所、氏名(フリガナ)、年齢(学年)、電話番号、「昆虫教室参加希望」と明記し、美術館までお送りください。
【応募締切】7月26日(金)当日消印有効
※ホームページからご応募いただけます。
※応募者多数の場合は抽選
※1通につき4名まで応募可

同時開催

倉敷ガラス 小谷眞三 羽原明德コレクション

7月13日(土)~9月1日(日)

倉敷ガラスの創始者 小谷眞三(1930-)の作品展。親しく交流した故 羽原明德氏のコレクション約100点を展覧します。



《仏画装飾香水瓶》

ACCESS

●JR岡山駅から伯備線(特急やくも)約35分、(普通)約50分、備中高梁駅下車。バスセンターから成羽方面への備北バス約20分、「成羽」停留所下車すぐ ●山陽自動車道 倉敷ICまたは笠岡ICから約50分 ●岡山自動車道 賀陽ICから約30分、岡山総社IC、有漢ICから約40分 ●中国自動車道 北房ICまたは新見ICから約50分 ●岡山空港から車で約60分



高梁市成羽美術館

N A R I W A M U S E U M

〒716-0111 岡山県高梁市成羽町下原1068-3 TEL 0866-42-4455 FAX 0866-42-4451

FOLLOW US!



<https://nariwa-museum.or.jp/>

